

令和7（2025）年度 新潟県文化財指定記念企画展

鍋屋町

紡がれた新潟の至宝

前期：4月26日〔土〕～6月15日〔日〕

休館日 4/28・5/7・5/12・5/19・5/26・6/2・6/9

後期：6月28日〔土〕～7月27日〔日〕

休館日 6/30・7/7・7/14・7/22

9：00～17：00（入館は16：30まで）

常設展示またはプラネタリウムをご覧になる場合、別途料金が必要です。

入場
無料

① 関連イベント ①

🍵 展示解説

日時：5月17日（土）午後3時から（30分程度）

料金：無料（申込不要）

🍵 ワークショップ「貝殻の腕輪づくり」

日時：5月24日（土）午後1時から（2時間程度）

講師：新潟市文化財センター・

史跡古津八幡山弥生の丘展示館職員

定員：先着10名程度（要申込・前日までに電話で）

料金：無料

持ち物：軍手

その他：小学生以下は必ず保護者同伴

🍵 展示資料 🍵

🍵 前期：鍋屋町遺跡出土品（当館所蔵・寄託）

大宮遺跡出土品

🍵 後期：鍋屋町遺跡出土品（上越市所蔵、当館所蔵・寄託）

① 講座「鍋屋町を紡ぐーその意義と研究の最前線ー」

日時：7月5日（土）午後1時30分から（1時間30分程度）

定員：先着20名程度（要申込・前日までに電話で）

料金：無料



柏崎市立博物館

電話 0257-22-0567

〒945-0841 新潟県柏崎市緑町8-35



もっと詳しく▲

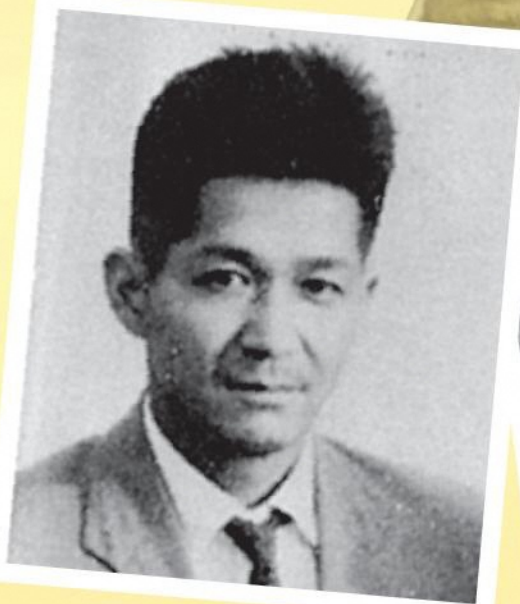
鍋屋町

紡がれた新潟の至宝

令和7（2025）年3月に「鍋屋町遺跡出土品」が新潟県有形文化財（考古資料）に指定されました。鍋屋町遺跡出土品は縄文時代前期のもので、土器に描かれた文様が特徴的であることから、「鍋屋町式土器」と名付けられました。新潟県域の地域性を示す資料として、現在でも縄文土器研究において重要な位置を占めており、隣接地域の土器たちと深く関わりあいながら成立し、変化していったことが解明されています。

鍋屋町遺跡は、開発による遺跡破壊の危機がある中で、柏崎市の考古学研究家や有識者が中心となって学術的な調査を行いました。新潟県文化財の指定では、遺跡の価値を見出し、それを守り抜いてきた人々の努力についても評価され、文化財保護の歴史を物語る遺跡として学史的価値が高いと答申されました。

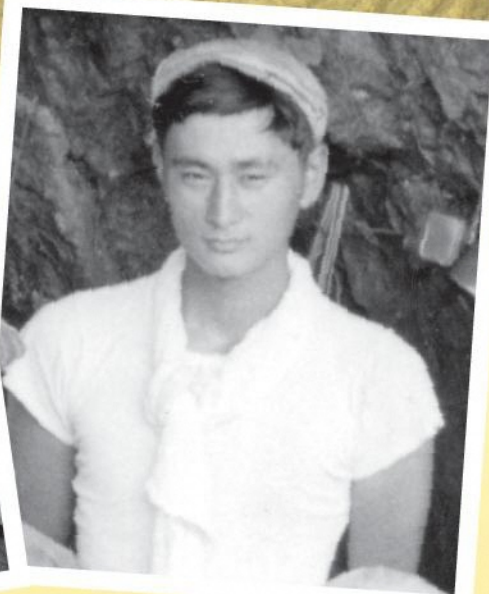
本展では「鍋屋町遺跡出土品」を公開し、その価値や魅力とともに、鍋屋町を紡いだ柏崎の先人たちも紹介します。



三井田忠（写真提供：三井田忠明氏）



関雅之（写真提供：北越考古研究会）



金子拓男（写真提供：長岡市立科学博物館）

柏崎市立博物館

〒945-0841 新潟県柏崎市緑町8-35（赤坂山公園内）
電話 0257-22-0567（月曜休館） 開館時間 9：00～17：00（入館は16：30まで）



公式HP

【入館料】 常設展示またはプラネタリウムをご覧になる場合、別途料金が必要です。

入館料の区分（カッコ内は団体料金）	一般・高校生	小・中学生
常設展示	300円（240円）	無料
プラネタリウム（常設展示を含む）	460円（370円）	140円（110円）

身体障がい者手帳・精神障がい者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの場合、手帳または障がい者手帳アプリ（ミライロID）を提示すると、ご本人と介助者1名の入館料が半額になります（団体割引との併用はできません）。

【交通案内】

- 自動車 北陸自動車道（柏崎I.C.または米山I.C.）から一般道で約15分（博物館前または公園駐車場に駐車可能）
- ＪＲ柏崎駅（信越本線・越後線）から徒歩約30分／タクシー約10分／バス15分（越後交通・柏崎駅南口より乗車し「赤坂山公園」下車）

